

①【おはよう】 朝+あいさつ

【朝】



こめかみ付近に当てた右手のこぶしを下におろす。

枕から起きる

【あいさつ】



おじぎをする。

②【こんにちは】 昼+あいさつ

【昼】



右手の人差し指と中指をそろえて、顔のみけんの前に当てる。

時計の正午の針の位置

【あいさつ】



おじぎをする。

③【こんばんは】 夜+あいさつ

【夜】



両手のひらを左右に広げ、顔の前で交差させる。

陽が落ちる

【あいさつ】



おじぎをする。

④【ありがとう】



片方の手を胸元で水平に、手の甲を上にしてかざします。手の甲の上に、もう片方の手を直角にのせて、その手を真上に上げます。

相撲の手刀

⑤【すみません、ごめんなさい】 迷惑+お願い

【迷惑】



片手の親指と人差し指でみけんのあたりをつまみます。

みけんにしわを寄せ「迷惑」

【お願い】



顔の中央で片手をたてて、前に下ろしながら少しかがみます。

⑥【ごくろうさま、おつかれさま】



右手のこぶしの小指側で左腕を2回たたく。

【お願い】



顔の中央で片手をたてて、前に下ろしながら少しかがみます。

⑦【よろしくお願ひします】 良い+お願い

【良い】



鼻先においた右手こぶしを前にだす。

【お願い】



顔の中央で片手をたてて、前に下ろしながら少しかがみます。

⑧【私の名前は、〇〇です】

【私】



右手人差し指で胸を指す。

【名前】



右手親指と人差し指で輪を作り、左胸にあてます。

胸につける名札

自分の名前の手話

【です】



右手を右斜め前に軽くおきます。

※参考にしてください。

「手話で話しましょう」
(島根県聴覚障害者情報センターの冊子)
URL: https://www.shimane-choukaku.jp/keihatu_kyoushi-tu.html



⑨ 【あなたのお名前は？】 あなた+名前+何

<p>【あなた】</p> <p>右手で相手を指す。</p>	<p>【名前】</p> <p>右手親指と人差し指で輪を作り、左胸にあてます。</p>	<p>【何】</p> <p>右手人差し指を立てて、胸の前で軽く振ります。</p>
-------------------------------	--	--

胸につける名札

⑩ 【いらっしゃいませ】



両手のひらを上に向け、右から左へ動かして迎えるように動作します。

動画を見ながら、繰り返し練習してにゃ。

手話講座の動画(YouTube しまねっこCH)
URL: <https://youtu.be/EsXv3bNfj-8>



⑪ 【どうされましたか？】

<p>A 【用事、用件】</p> <p>親指を立て他の指を軽く曲げた両手を手前に引く。</p>	<p>【何】</p> <p>右手人差し指を立てて、胸の前で軽く振ります。</p>
--	--

<p>B 【何】</p> <p>右手人差し指を立てて、胸の前で軽く振ります。</p>	<p>【尋ねる、～か？】</p> <p>右手のひらを上に向けて胸の前に下ろします。</p>
---	---

A, Bどちらでも可能です。
また、「何」の手話だけでも通じます。

⑫ 【少しお待ちください】 少し+待つ+お願い

<p>【少し】</p> <p>右手人差し指の指先を親指ではじく。</p>	<p>【待つ】</p> <p>右手の4本指を折り曲げ、指先を顎の下にあてる。</p>	<p>【お願い】</p> <p>顔の中央で片手をたてて、前に下ろしながら少しかがみます。</p>
--------------------------------------	--	--

首を長くして待つ

⑬ 【大丈夫ですか？】 大丈夫+尋ねる

<p>【大丈夫】</p> <p>湾曲させた右手の指先を左胸にあててから、右胸にあてる。</p>	<p>【尋ねる、～か？】</p> <p>右手のひらを上に向けて胸の前に下ろします。</p>
---	---

⑭ 【何かあったら言ってください】 何+ある+言う+お願い

<p>【何】</p> <p>右手人差し指を立てて、胸の前で軽く振ります。</p>	<p>【ある】</p> <p>手の平を前にし、空中におく。</p>	<p>【言う】</p> <p>顔の前で手を軽く握り、自分に向かって開く。</p>	<p>【お願い】</p> <p>顔の中央で片手をたてて、前に下ろしながら少しかがみます。</p>
--	-----------------------------------	--	--

出演：島根県聴覚障害者情報センター
相談員 陶山 智詠 (敬称略)